

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(事業計画書作成担当者)

都道府県等の名称	岡山県		
所在地	〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6		
事業計画作成担当者			担当部局
			環境文化部 環境企画課 新エネルギー・温暖化対策室
	TEL	FAX	
	086-226-7298	086-231-8094	

(基金事業の執行実績及び計画)※事業ベースの整理

(単位:円)

再生可能エネルギー等導入推進事業	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	基金総額	執行率
① 地域資源活用詳細調査事業	72,760	200,000	201,000	473,760	/	
② 公共施設再生可能エネルギー等導入事業	82,727,000	557,750,000	448,922,000	1,089,399,000		
③ 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業		30,000,000	30,000,000	60,000,000		
④ 風力・地熱発電事業等導入支援事業				0		
合計	82,799,760	587,950,000	479,123,000	1,149,872,760	1,150,000,000	100%
運用収入額	590,911	1,281,349	577,347	2,449,607		

※本表は事業ベースで記載する。(資金ベースで整理しない。)

※報告書を提出する当該年度までは執行済額、以降は執行見込額を記載する。

※「運用収入額」は、基金運用実績における「運用益繰入額」を記載する。

※執行率は、基金総額に対する執行済額の割合を記載する。(合計－運用益収入額)／交付額

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)

(平成26年度報告書)

(基金事業の執行実績及び計画)※資金ベースの整理

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
基金の額 (単位:円)	収入	国費(補助金等) ※27年度以降は追加があった場合のみ記入	1,150,000,000		
		出資等			
		運用収入	590,911	1,281,349	577,347
		(うち国費見合額)	(590,911)	(1,280,640)	(575,100)
		その他収入			
		前年度末基金残高 ※一般会計の繰り入れ残額含む		1,067,791,151	481,122,500
		返納額 ※平成26年度の返納額はマイナスにする。			
		合計 (a)	1,150,590,911	1,069,072,500	481,699,847
	支出	交付額(間接補助事業経費)	82,727,000	553,419,000	416,191,000
		執行額(直轄事業経費)	72,760	34,531,000	62,932,000
		その他			
		合計 (b)	82,799,760	587,950,000	479,123,000
	国庫納付額 (c)				
	一般会計への繰入残額 (d)				
基金残高 (a-b-c+d)		1,067,791,151	481,122,500	2,576,847	
(うち国費相当額)		(1,067,200,240)	(479,250,240)	(127,240)	
保有割合		1.00			
(保有割合の算定根拠)		1,067,791,151	÷	1,067,073,000	
		基金残高	÷	事業完了までに必要となる補助・補てん額(支出額)	

※本表は基金の資金ベースで記載する。(事業ベースで整理しない。)

※報告書を提出する当該年度までは執行済額、以降は執行見込額を記載する。

※「支出」については、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出をしたものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみをおこなったものについては含まない。

※「運用収入」は、基金運用実績における「運用益繰入額」を記載する。

※「保有割合の算定根拠」について、(基金残高)は報告書を提出する年度の値を設定し、(事業完了までに必要となる補助・補てん額(支出額))は翌年度以降の支出額の計となるように設定する。

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(事業実施の概要)

平成26年度事業実施の概要

①地域資源活用詳細調査事業

平成26年10月に第1回事業評価委員会を開催し、平成26年度事業計画について意見をえた。平成27年2月に第2回事業評価委員会を開催し、次年度事業計画について意見をえた。また、環境省での説明会に参加した。

[岡山県再生可能エネルギー等導入推進基金事業評価委員会の構成]

稲葉 英男	就実大学・就実短期大学 学長(再生可能エネルギー)
渡邊 裕	岡山大学 研究推進産学官連携機構 副機構長(再生可能エネルギー)
廣本 悦子	認定特定非営利活動法人 おかやまエネルギーの未来を考える会 会長(再生可能エネルギー)
松尾 茂樹	岡山県 危機管理監(防災)
森廣 伸之	岡山県 環境文化部長(再生可能エネルギー)

②公共施設再生可能エネルギー等導入促進事業

平成26年度は再生可能エネルギー等の導入を3市村の6施設で実施した。そのうち、1施設は、実施設計のみを行った。薪ストーブの設置を予定していた2施設は事業を完了した。1施設はバイオマスボイラー等の製作に不測の日数を要したため平成27年度へ繰越となった。2施設は、太陽光パネルの設置場所の検討に時間を要し実施設計の期間を延長したため、実施設計まで年度内完了しているものの工事については平成27年度へ繰越となった。

<実施事業>

事業主体	エネルギー種別	事業期間	事業の概要
真庭市	太陽光(発電及び熱利用)、蓄電池、バイオマスボイラー	26年度(27年度繰越)	落合地域総合センターは、災害時に落合地域の災害対策本部となる防災拠点施設であり、また、情報発信、避難者受入れ、長期避難を想定した二次(福祉)避難所等の機能も有する。太陽光発電設備及び蓄電池の設置により、災害時の防災拠点及び避難所としての機能を維持する。また、地域資源の木質バイオマスを燃料としたバイオマスボイラー及び太陽熱利用設備を導入して冷暖房機能を確保し、避難者の健康面に配慮した二次(福祉)避難所として、高齢者等の受入れを可能とする。バイオマスボイラー等の製作に不測の日数を要したため平成27年度へ繰越となった。
美作市	太陽光+蓄電池、街路灯	26年度(27年度繰越)	みまさかアリーナは、災害時に市民2,000人を収容可能とする避難所施設であり、また、島根原発で放射線漏れが発生した場合、島根県安来市の一部地域の住民を一時的に受け入れる施設となっている。太陽光発電設備及び蓄電池を設置することにより、災害時の避難所としての機能を維持する。平成26年度は太陽光発電システムの実施設計を行い、工事については平成27年度へ繰越となった。
美作市	太陽光+蓄電池、薪ストーブ	26年度(27年度繰越)	勝田総合支所は、災害時の地域の防災拠点に指定された施設である。太陽光設備及び蓄電池を設置することにより、災害による停電時でも防災拠点としての役割を果たす。また、当地域は積雪量が多く、冬期の暖房設備は施設運営上必須であるが、市内に山林資源が豊富であるため、燃料の薪は常に地元からの供給が可能である。県も木質バイオマスのエネルギー利用を推進していることから、薪ストーブを設置する。薪ストーブの設置により、冬期の停電時でも防災拠点としての機能を維持することができる。平成26年度は太陽光発電システムの実施設計を行い、工事については平成27年度へ繰越となった。
美作市	薪ストーブ	26年度	東栗倉総合支所は、災害時の地域の防災拠点に指定された施設である。また、当地域は積雪量が多く、冬期の暖房設備は施設運営上必須であるが、市内に山林資源が豊富であるため、燃料の薪は常に地元からの供給が可能である。県も木質バイオマスのエネルギー利用を推進していることから、薪ストーブを設置する。薪ストーブの設置により、冬期の停電時でも防災拠点としての機能を維持することができる。平成26年度は実施設計及び施工を行った。
美作市	薪ストーブ	26年度	大原総合支所は、災害時の地域の防災拠点に指定された施設である。また、当地域は積雪量が多く、冬期の暖房設備は施設運営上必須であるが、市内に山林資源が豊富であるため燃料の薪は常に地元からの供給が可能である。県も木質バイオマスのエネルギー利用を推進していることから、薪ストーブを設置する。薪ストーブの設置により、冬期の停電時でも防災拠点としての機能を維持することができる。平成26年度は実施設計及び施工を行った。
西粟倉村	太陽光+蓄電池、薪ボイラー	26~27年度	道の駅あわくらんどは、山陰山陽を結ぶ鳥取道沿線唯一の道の駅であり、災害発生時に、道路利用者の避難場所や情報収集機能として道の駅のニーズは高く、太陽光発電設備及び蓄電池の設置により、広域避難所機能(休憩・飲食)、情報提供機能(気象情報・道路情報)、電源サービス(携帯充電)の提供を可能にする。また、薪ボイラーの設置により、冬期の暖房設備としての機能を果たす。燃料の薪は、常に地元からの供給が可能。平成26年度は太陽光発電システムの実施設計を行った。

事業効果

項目	全体計画書				平成26年度 各年度報告書				達成率
	平成26年度に事業開始に係る分	平成27年度に事業開始に係る分	平成28年度に事業開始に係る分	計	平成26年度に事業開始に係る分	平成27年度に事業開始に係る分	平成28年度に事業開始に係る分	計	
導入した再生可能エネルギー等による発電量 (kWh/年)	70,559	347,187	329,321	747,067	0			0	0
防災拠点における再生可能エネルギーの普及率 (%)	0.1	0.9	1.1	2.1	0.1			0.1	
導入施設数	3	18	22	43	2			2	0.046511628
二酸化炭素削減効果 (t-CO2/年)	198	260	250	708	23.6			23.6	0.033333333

※当初の計画に比べ、実績値が低い場合は、その要因について記載して下さい。(実績値が高い場合も同様。)

設計業務の遅延等のため、平成26年度計画のうち、3施設を平成27年度に繰越せざるを得なかった。薪ストーブの2施設は事業を完了した。市町村と連絡を密にし、随時、進捗状況の確認・把握やスケジュール管理を行うことによって、平成27年度の事業を計画どおり実施できるよう努める。

平成26年度外部委員会の評価内容

※外部委員会における議事内容(主な意見等)を要約して記述して下さい。併せて、外部委員会の議事録を別途提出して下さい。

- 国が決めたこと以外に、地方からいろいろなアイデアが出てくると思う。次は新しいことに力を入れようということになる。この委員会で、将来的なもの等いろいろと提案していくのもよい。
- 電気を全部止めて蓄電池だけで災害を想定した訓練をすべきだ。そういう訓練をしておかないと、災害時に使えない。その時に初めて、パソコンや通信が使えたとか、蓄電池を入れて非常に良かったと実感できる。蓄電池の容量は残っているが大きな負荷のものは使えないとか、蛍光灯も電圧が下がってきたら、薄暗くなったとか、いろいろな体験をして、データをアウトプットした方がよい。
- 蓄電池があることを皆が認識できるようになって欲しい。職員も次々替わるので非常用コンセントの場所も分からなくなる。何かあった時にすぐ使えるようになればよい。使い方の問題が大事だと思う。
- 災害時で容量を設計するが、平常時に、夜間電力で蓄電池を充電して昼間それを使ってピークカットをすとか、平準化に貢献できるとか、プラスアルファがつくような運用上の工夫もあればいいと思う。
- 太陽光発電で発電すれば、その分電力会社から買わなくて済む。その浮いた電気代を何か有効に使えるように考えて欲しい。蛍光灯をLEDにすとか、それがまた役に立つような使い方をして欲しい。

平成26年度再生可能エネルギー導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(基金事業の内容)

(単位:円)

(1)地域資源活用詳細調査事業							
事業番号	事業年度	事業内容	事業実施時期	事業費の算出根拠	合計		備考
					(基金充当額)	(単独費支出額)	
33000-26-1-001	平成26年度	事業評価委員会の開催	10月、2月	・委員謝金 ……69,000円 ・委員旅費 …… 3,760円	(72,760)		72,760
	平成27年度	事業評価委員会の開催	5月、2月	・委員謝金 ……92,000円 ・委員旅費 ……12,000円	(104,000)		104,000
	平成28年度	事業評価委員会の開催	5月、2月	・委員謝金 ……92,000円 ・委員旅費 ……12,000円	(104,000)		104,000
33000-26-1-002	平成26年度	基金管理事務費	通年		(0)		0
	平成27年度	基金管理事務費	通年	・連絡旅費 ……69,000円 ・資料印刷費 ……27,000円	(96,000)		96,000
	平成28年度	基金管理事務費	通年	・連絡旅費 ……69,000円 ・資料印刷費 ……28,000円	(97,000)		97,000
	平成26年度						0
	平成27年度						0
	平成28年度						0
合計	平成26年度				(72,760)	(0)	72,760
	平成27年度				(200,000)	(0)	200,000
	平成28年度				(201,000)	(0)	201,000
					(473,760)	(0)	473,760

※適宜、行を追加する。

※「事業費の算出根拠」については、事業実施に係る詳細な費目及び経費を記載する。

※「合計」については、「事業費の算出根拠」に記載した経費の合計を記載する。

※平成27年及び平成28年度の報告は、前年度までの事業分を記載した上で、当該年度の事業を記載する。

※複数年度にわたる事業については、当該年度までの実績及び以降の見込みを記載する。

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(基金事業の内容)

事業NO	事業名	実施主体	実施方法	施設区分	事業内容① (再生可能エネルギー)				事業内容② (蓄電池)				事業内容③ (未利用エネルギー)				事業内容④ (その他)				稼働年月	事業効果 (導入(設置)後に見込まれる効果)		事業年度	事業費			備考	
					種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数		発電量 (kWh/年)	二酸化炭素 削減量 (t-CO2/年)		(基金充当額) (単位:円)	(単独費支出額) (単位:円)	合計		
33214-26-2-001	真庭市再生可能エネルギー等導入事業(落合地域総合センター)	真庭市	補助	庁舎 公民館	太陽光	30kW	25,000,000	1	リチウム蓄電池	30kWh	15,000,000	1	バイオマス					H28.01	32,120	174.5	平成26年度	(70,000,000)		70,000,000	施工				
																					平成27年度	(110,000,000)		110,000,000	施工				
																					平成28年度			0					
																								平成26年度			0		
																								平成27年度			0		
																								平成28年度			0		
33215-26-2-001	美作市再生可能エネルギー等導入事業(みまさかアリーナ太陽光設備)	美作市	補助	体育館	太陽光	10kW	14,327,000	1	リチウム蓄電池	15kWh	11,302,000	1			再エネ付き 街路灯	0.03kW	1,045,500	2	H27.11	11,841	6.5	平成26年度	(688,000)	(21,405)	707,405	太陽光発電システム設計			
																						平成27年度	(25,414,000)	(1,598,595)	27,012,595	太陽光発電システム・街路灯施工			
																						平成28年度			0				
33215-26-2-002	美作市再生可能エネルギー等導入事業(勝田総合支所太陽光設備、薪ストーブ設備)	美作市	補助	庁舎	太陽光	10kW	14,327,000	1	リチウム蓄電池	15kWh	11,302,000	1	バイオマス					H27.11	11,770	11.8	平成26年度	(4,041,000)	(48,656)	4,089,656	太陽光発電システム設計 薪ストーブ設計・施工				
																					平成27年度	(21,959,000)	(2,976,793)	24,935,793	太陽光発電システム施工				
																					平成28年度			0					
33215-26-2-003	美作市再生可能エネルギー等導入事業(東栗倉総合支所薪ストーブ設備)	美作市	補助	庁舎									バイオマス					H27.04		8.5	平成26年度	(3,100,000)	(39,914)	3,139,914	薪ストーブ設計・施工				
																					平成27年度			0					
																					平成28年度			0					
33215-26-2-004	美作市再生可能エネルギー等導入事業(大原総合支所薪ストーブ設備)	美作市	補助	庁舎									バイオマス					H27.04		15.1	平成26年度	(3,700,000)	(482,245)	4,182,245	薪ストーブ設計・施工				
																					平成27年度			0					
																					平成28年度			0					
33643-26-2-001	西栗倉村防災拠点整備事業(道の駅あわくらんど)	西栗倉村	補助	その他	太陽光	20kW	15,000,000	1	リチウム蓄電池	15.4kWh	10,000,000	1	バイオマス					H28.01	21,000	40.6	平成26年度	(1,200,000)		1,200,000	太陽光発電システム設計				
																					平成27年度	(32,200,000)	(600,000)	32,800,000	施工				
																					平成28年度			0					
																									平成26年度			0	
																									平成27年度			0	
																									平成28年度			0	
																									平成26年度			0	
																									平成27年度			0	
																									平成28年度			0	
																									平成26年度			0	
																									平成27年度			0	
																									平成28年度			0	
合 計																									平成26年度	(82,727,000)	(592,220)	83,319,220	
																									平成27年度	(189,573,000)	(5,175,388)	194,748,388	
																									平成28年度	(0)	(0)	0	
																					76,731	257.0	合計	(272,300,000)	(5,767,608)	278,067,608			

※適宜、行を追加する。
 ※防災拠点毎に事業を記載してください(1施設=1事業)
 ※「発電量」について、発電しない再生可能エネルギー等は記入不要。
 ※平成27年及び平成28年度の報告は、前年度までの事業分を記載した上で、当該年度の事業を記載する。
 ※複数年度にわたる事業については、当該年度までの実績及び以降の見込みを記載する。また、備考欄に各年度の事業内容を記載する。

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(基金事業の内容)

(3) 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業(※補助率1/3 ただし特定被災地方公共団体の市町村内で実施する事業は1/2)

事業NO	事業名	実施主体	施設区分	事業内容① (再生可能エネルギー)				事業内容② (蓄電池)				事業内容③ (未利用エネルギー)				事業内容④ (その他)				稼働年月	事業効果 (導入(設置)後に見込まれる効果)		事業年度	事業費			備考
				種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数		発電量 (kWh/年)	二酸化炭素 削減量 (t-CO2/年)		(基金充当額) (単位:円)	(事業者負担額) (単位:円)	合計	
	該当なし																						平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
																							平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
																							平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
																							平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
	合計																						平成26年度	(0)	(0)	0	
																							平成27年度	(0)	(0)	0	
																							平成28年度	(0)	(0)	0	
																							合計	(0)	(0)	0	

(基金事業の内容)

(3) 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業(※3%利子補給)

事業NO	事業名	実施主体	施設区分	事業内容① (再生可能エネルギー)				事業内容② (蓄電池)				事業内容③ (未利用エネルギー)				事業内容④ (その他)				稼働年月	事業効果 (導入(設置)後に見込まれる効果)		事業年度	金額			備考
				種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数	種別	容量	価格 (単位:円)	個数		発電量 (kWh/年)	二酸化炭素 削減量 (t-CO2/年)		(基金充当額) (単位:円)	(事業者負担額) (単位:円)	合計	
	該当なし																						平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
																							平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
																							平成26年度			0	
																							平成27年度			0	
																							平成28年度			0	
	合計																						平成26年度	(0)	(0)	0	
																							平成27年度	(0)	(0)	0	
																							平成28年度	(0)	(0)	0	
																							合計	(0)	(0)	0	

※適宜、行を追加する。

※防災拠点毎に事業を記載してください(1施設=1事業)

※「発電量」について、発電しない再生可能エネルギー等は記入不要。

※平成27年及び平成28年度の報告は、前年度までの事業分を記載した上で、当該年度の事業を記載する。

※複数年度にわたる事業については、当該年度までの実績及び以降の見込みを記載する。また、備考欄に各年度の事業内容を記載する。

平成26年度	(0)	(0)	0
平成27年度	(0)	(0)	0
平成28年度	(0)	(0)	0
総合計	(0)	(0)	0

平成26年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)
(平成26年度報告書)

(基金事業の内容)

(4)風力・地熱発電事業等導入支援事業(※3%利子補給)												
事業NO	事業名	再生可能エネルギー等 導入種別	導入内容		事業期間 ※開始年度～終了年度	総事業費 (単位:円)	事業効果 (導入(設置)後に見込まれる効果)		平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
			規模	単位			発電量 (kwh/年)	CO2削減量 (t-CO2/年)	基金充当額 (単位:円)	基金充当額 (単位:円)	基金充当額 (単位:円)	
	該当なし											
小計									0	0	0	

※適宜、行を追加する。

※「発電量」について、発電しない再生可能エネルギー等は記入不要。

(基金事業の内容)

(4)風力・地熱発電事業等導入支援事業(※1/2補助)										
事業数	事業名	事業内容	事業期間	総事業費 (単位:円)	事業効果 (導入(設置)後に見込まれる効果)		平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
			※開始年度及び終了年度 を記載		発電量 (kwh/年)	CO2削減量 (t-CO2/年)	基金充当額 (単位:円)	基金充当額 (単位:円)	基金充当額 (単位:円)	
	該当なし									
小計							0	0	0	

※適宜、行を追加する。

※「発電量」について、発電しない再生可能エネルギー等は記入不要。

合計			0	0	0
----	--	--	---	---	---